

N-DX 2025 年第 2 四半期 進捗報告書

1. 概要

開催日：2025 年 7 月 24 日

会議名：達成評価レビュー

対象期間：2025 年第 2 四半期（2025 年 4 月～6 月）

開催場所：射水 Factory 会議室

出席者：社長、DX 推進室メンバー

2. 取組概要

本四半期は「現場課題の深掘りと改善施策の試行」に注力しました。

第 1 四半期で収集・整理した課題をもとに、優先度の高いテーマを選定し、小規模な改善施策（PoC）を企画・実施。あわせて、データ活用基盤の試行導入を進め、将来的な全社展開に向けた検証を行いました。

3. 主な活動内容

・業務課題の深掘りと可視化

製造部門・営業部門における業務フローを可視化（業務プロセスマップ作成）

現場ヒアリングを通じた業務ボトルネックの明確化

・優先課題の選定と改善策検討

各部門横断で検討会を実施し、優先課題を「情報共有の迅速化」「設備稼働データ活用」「見積業務効率化」と設定

課題ごとの改善案を策定し、PoC 対象を決定

・DX 人材育成

「データ分析実践編」研修を実施（DX 推進メンバー全員修了）

実データを活用した演習により、分析力強化を図った

・セキュリティ教育の実施

全社対象のセキュリティ教育を実施（受講率 100%）

社内セキュリティテストを実施し、課題把握および改善提案を提示

・BYOD 利用の展開状況

PBX 利用範囲を拡大し、営業部門の外出先業務効率化を実証

一方でセキュリティポリシー上の課題（端末管理）を確認

4. 次期（第 3 四半期）の予定

・PoC の効果検証と改善案のブラッシュアップ

- ・優先課題の本格施策化に向けた要件定義の開始
- ・データ活用基盤の改良
- ・DX ポータルの全社利用拡大に向けた改善
- ・DX 推進人材向け「生成 AI 活用入門編」研修の企画
- ・セキュリティ課題への対応（端末管理ルールの見直し）

5. 社長メッセージ（総括）

第2四半期は、現場課題の深掘りと具体的な改善策の試行を通じて、DXの成果を実感できる段階に入りました。PoCの取り組みは、単なる実験にとどまらず、将来の全社展開に向けた重要なステップです。

一方で、データ連携やセキュリティといった基盤面の課題も明らかになりました。これらを解決することが、今後の競争力強化につながります。

全員が主体的にDXを進める文化を醸成し、次のステージに向けて共に成長していきましょう。

株式会社 中村機械
代表取締役 中村吉延